

認定こども園つばさ 満足度調査 平成23年度分集計

■実施内容

・平成24年3月17日～3月22日実施

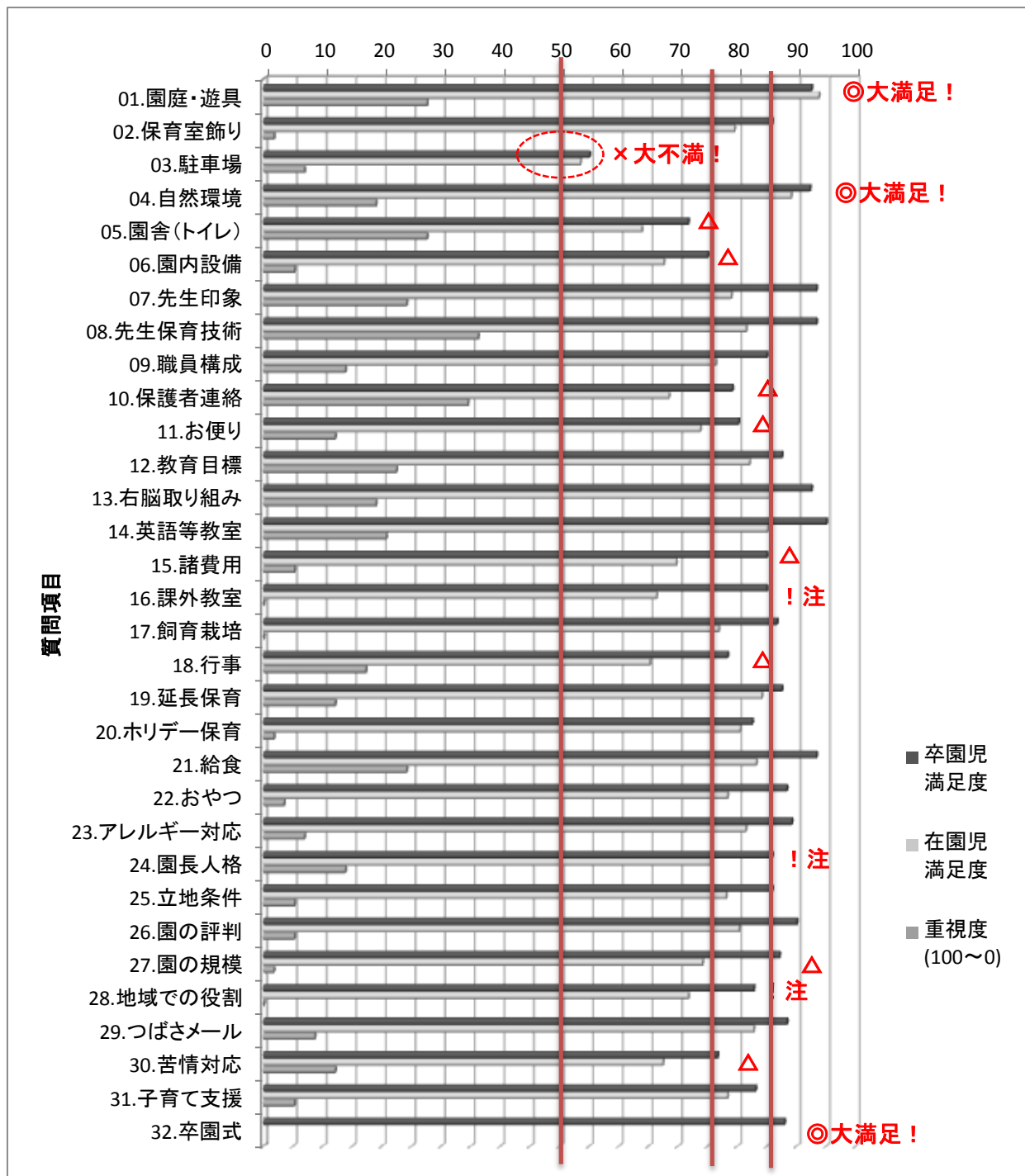
・無記名によるアンケート

・有効回答数:

卒園児保護者 30名(53人中) ※お別れ会不参加者分は回収できず

在園児保護者 58名(75人中) ※幼稚園在籍児のみ、保育園在籍児は別途集計済み

■集計結果



■考察

全員が“満足”の場合100%、全員が“不満”の場合を0%として、在園児、卒園児別の満足度を算出(0~100)
全員が“重要視する”と回答した場合を100%として、重視度を算出(0~100)

卒園児平均満足度:85% / 在園児平均満足度:76%

- 総じて満足度は高め。ただし“やや不満”以下がほとんどないことから、保護者の本音が引き出せているかの疑問は残る。
- 卒園児は1割ほど高めの満足度だが、例年の傾向であり、卒園のご祝儀評価ととらえるべき。よって分けて集計をとった。

【×:大不満!】重要視され、かつ在園児・卒園児とも評価が非常に低く、早急に改善検討が必要な項目

03駐車場:保護者が毎日利用するため重視され、また保育園前駐車場の水溜りなどに意見が多い。

【△:不満】重要視され、かつ比較的评价が低く改善検討が必要な項目

05園舎(トイレ):トイレが汚い(幼稚園舎)旨の意見が多い。

06園内設備:全体的に設備が古くなっている、また清掃不足も考えられる。

10保護者連絡:連絡帳や電話対応、職員同士の情報伝達が不足しているとの意見あり。

11お便り:園便り等の内容のわかりやすさ、出すタイミング、情報の正確さ不足(修正・追加多い)。

15諸費用:保育料、預かり料、教材費等。安いほど評価は良いが、適正な価格設定が必要。

18行事:親子行事を増やしてほしい、減らしてほしい、両方の不満あり。園児数が多く、その内容に関する意見等。

27園の規模:認定こども園になり、園児数が増加したことによる行事への影響が大きい。

30苦情対応:苦情の受付口がない、言っても変わらないとの意見。アンケート実施は好評。

【無印:満足】重要視され、かつ評価がおおむね75%を超えている項目

【◎:大満足!】重要視され、かつ評価がおおむね85%を超えている項目

01園庭:他園にはない広い芝生園庭、園庭だけ、遊具だけの評価が不明。

04自然環境:多くの木々や植物

32卒園式:卒園児のみの調査項目。「やってみたら良かった」の意見多し。

【◎◎感動!】重要視され、かつ評価がおおむね95%を超えている項目

該当なし

【!注】特に注記が必要な項目

16課外教室:多くの非利用者が“普通”の評価をしているため低評価の可能性あり。

24園長人格:普段、園長と接しない保護者が人格を評価するのは困難なため“普通”が多い可能性あり。

28地域役割:質問があいまいで、大村からの通園者も多いため“普通”評価が多い可能性あり。

■調査法に関する反省

※次回は「利用していない、対象外等で評価できない項目は空欄にしてください」の注意文が必要。

“普通”が多いと相対的に低評価になるため。

※在籍、学年の選択欄を入れて、同じアンケート用紙でも別々に集計できるようにしたほうが良い。

※「通園バス」の項目が抜けていたが、一部バス停の人数の多さ、バス停数が少ないとの意見が多かった。

※アンケートの匿名性が保てていないとの意見があったため、回収箱等を検討する必要がある。